

今治市森林情報管理業務委託公募型プロポーザル
評価項目及び評価基準

提案者名 _____

1 基本方針

本業務の受託者の選定にあたっては、「今治市森林情報管理システム構築業務委託仕様書」などの関係書類を基本としたうえで、提出された企画提案書の内容やプレゼンテーション等での説明、質疑応答から各提案者の次の項目について、評価を行い受託候補者の順位付けを行う。

2 選定委員会委員評価項目、評価の視点及び配点

評価は、100点を満点とし、評価項目別に次のように配点する。

評価項目		評価の着眼点	配点 (最低基準点)	評価	評価点
(1) 業務遂行力	専門技術・実施体制	○専門的知識や業務実績を有する者が配置されているか。	5 (1)		
	同種業務の実績	○他の地方公共団体・森林組合等、特に愛媛県内の団体で複数の実績があるか。	15 (3)		
(2) 企画提案力	実施方針	仕様書の目的・条件に対する理解	10 (2)		
		仕様書に掲げるシステム機能要件の実施性	10 (2)		
		システムの機能性・操作性	15 (3)		
		森林情報管理システムへのデータ移行	15 (3)		
	保守体制	○ソフトウェア導入後の保守体制が充実しているか。	5 (1)		
	工程計画	○適切な業務工程と役割分担が具体的に提案されているか。	5 (1)		
(3) 取組姿勢	システム環境	○市の保有しているパソコン環境に適したシステム環境となっているか。	5 (1)		
	信頼性	○情報セキュリティ対策は、具体的に提案されているか。	5 (1)		
(4) 見積金額		○提案によって想定される導入経費は、他の事業者と相対的に比較してどうか。	5		
		○翌年度以降の運用保守経費は、他の事業者と相対的に比較してどうか。	5		
配点合計			100	合計	

3 評価の方法について

- (1) 評価項目(1)から(3)の評価の際には、下表の示す評価基準に基づきAからFまでの6段階で評価を行い、評価項目ごとの配点に乗じて評価点を算出する。

評価	評価基準	配点の倍率
A	優れている	×1
B	やや優れている	×0.8
C	普通	×0.6
D	やや劣っている	×0.4
E	劣っている	×0.2
F	要件を満たしていない。または示されていない。	×0

- (2) 評価項目(4)の際には、提案者の見積価格に応じ、下表のとおり評価点を算出する。

令和3年度の導入経費の見積金額が今治市森林情報管理システム構築業務委託公募型プロポーザル実施要領「2 見積限度額」に定める見積限度額を超えている場合は、失格とする。

評価基準及び配点の倍率(小数点以下切り捨て)
評価点(5点)×最低見積価格/提案者見積価格

- (3) 各委員は、提出された企画提案書の内容やプレゼンテーションでの説明、質疑応答から上記の評価項目及び評価基準に基づき、提案者ごとに点数評価を行う。
- (4) 各委員の評価点を合算した値(合計評価点)が最も高い提案者を受託候補者として特定する。ただし、合計評価点が高点の場合は、企画提案力に関する評価項目において各委員の評価点を合算した値が高い提案者を受託候補者とする。
- (5) 提案者が1者のみの場合、最低基準点を設けた評価項目において各委員の評価点の平均点が最低基準点以上であれば、当該提案者を受託候補者とする。
- (6) 「業務実績」は、実績調書(様式第3号)の記載内容に基づいて評価点を算出する。

選定委員会委員名_____